

# 欧州株式型特別勘定 運用状況 (2009年10月末現在)

## 運用方針

- 主に欧州企業の株式に分散投資することによって、中長期的な成長を目指します。
- 原則として、為替ヘッジは行いません。
- MSCIヨーロッパ指数を上回る投資成果を目指します。
- 運用にあたっては、当社が選定した複数の投資信託を組み合わせた運用を行います。なお、運用成果の向上を図るため、特別勘定で投資する投資信託については、継続的にモニタリングを行い、適宜見直しを行ってまいります。

## 資産内訳

	金額(千円)	構成比
投資信託	2,687,798	98.3%
現預金・その他	47,127	1.7%
合計	2,734,925	100.0%

## 運用状況

2009年10月の欧州株式市場は、MSCI Europe (現地通貨ベース)で2.70%の下落となりました。月前半は、ユーロ圏景気総合指数の改定値が上昇修正されたことや、一部企業の好決算、買収報道などから上昇基調となりましたが、月後半にかけては、予想を下回る決算発表や経済指標を受けて、下落する展開となりました。しかし、円安が進行したことから、当特別勘定は1.38%上昇しました。

当特別勘定では、マルチ・マネージャー型の投資信託を中心とした運用を行っています。

10月は資金流入に合わせて「フィデリティ・欧州株・ファンド」の購入を行いました。

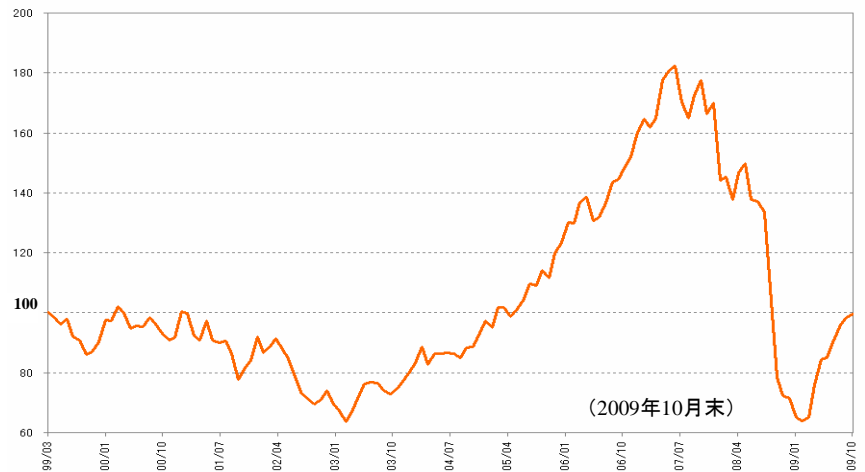
11月についても、マルチ・マネージャー型の「RIC II Pan European Equity Fund」を中心とした投資を継続する方針ですが、ファンドへの投資配分・入れ替えについては適宜検討します。

## ユニット・プライス騰落状況

ユニット・プライス	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	過去5年	設定来
99.66457409	+1.38%	+9.65%	+31.18%	+27.03%	▲32.96%	+12.41%	▲0.34%

(注)ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための参考値で、特別勘定の運用を開始した時点(1999年4月1日)を「100」として数値化したものです。

## ユニット・プライスの推移 (運用開始日:1999年4月1日)



## ポートフォリオの状況

### [組入れ投資信託(投資比率)]



(注)「p18下段」等と記載してあるのは、各投資信託の運用状況を記載しているページです。ご参照ください。

## ご注意

『当資料に関する「ご留意いただきたい事項」を2/27ページに掲載していますので、必ずご参照ください』

■将来の投資成果を保証するものではありません

当資料に記載されている事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の投資成果を保証するものではありません。